

高速舞子バスストップの環境整備等

【目的】

- ・万博を契機としたバス需要の増加を見据え、高速舞子バスストップが淡路島の玄関口として利用しやすい施設となるよう、島内3市と連携し、バス事業者が行う環境整備を支援する。

【事業の実施手法】

- ・バス事業者（高速舞子バスストップ協議会）への補助金（バス事業者1/2、県・3市各1/8）

	計画（R5～R6）	実施見込（R6）	備考
全体事業費	54,000千円（県負担6,750千円）	8,000千円（県負担 1,000千円）	<ul style="list-style-type: none"> ・費用負担の大きな事業については、実施に際し、バス事業者間での協議が整わなかった。 ・デジタルサイネージは高額な上に、各社のバスロケーションシステム※の統一等が障壁となっている。 ※バス利用客にバス運行状況（あと何分で到着等）を情報提供するシステム
事業内容	①案内路面表示 ②誘導看板設置 （ <u>1階</u> 、2階エスカレータ入口） ③4階待合室の設置・ベンチ更新 ④ <u>デジタルサイネージの新設</u> （4階） による遅延情報等発信 （下線の計画は実施見送り）	①案内路面表示 3,000千円 ②誘導看板設置 （2階エスカレータ入口） ③4階ベンチ更新 ④既存デジタル時刻表の移設 （JR舞子駅→4階）	

今後の方向性

「主要バス停での情報発信の強化」 (R7予算要求予定)

〈具体策〉

- ・ バスモ利用を促進するチラシ [QRコード入り] の掲示 (高速バス停他)
- ・ バス停名の英語併記 (高速バス停他)
- ・ バスモの多言語化 (英語化については実施済 [R 6.9])

〈参考〉 「バス停留所・上屋等整備事業」 (助成事業)

- ・ 助成主体：兵庫県バス協会
- ・ 助成対象：バス事業者 (民間バス)
- ・ 事業内容：バス停施設の整備
(上屋・ベンチ・標柱の設置・補修等)
- ・ 助成額：補助金の範囲内
(運輸事業振興助成交付金)

